
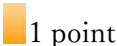



令和3年第2回特定給食施設研修会事後アンケート結果

奈良市健康医療部保健所保健衛生課

Q-1：所属

施設	 18 point
その他	 1 point
病院	 9 point

Q-2：研修は、食に関する地域連携に役立つ内容でしたか

はい	 27 point
いいえ	 1 point

Q-3：上記回答の理由を教えてください

栄養サマリーの必要性がリアルな言葉でつたわり、これからも続けて行こうと思いました。

情報共有は切れ目の無い栄養介入に大事だから

訪問栄養指導をする中で、ドクターからの情報はありますが、退院されたばかりの方の栄養情報はほとんどないので、今後は必要だと感じました。

栄養サマリーを病院栄養士の方から直接、またはケアマネさんを通じてなど頂ければありがたいです。

熊本先生に頂いた栄養サマリーがわかりやすかったです。入所時や退院時にこのような情報があると助かりますので、地域連携に必要だと思いました。

他所の状況がわかってよかったです。

栄養サマリーについては、現在当施設では作成しておらず、病院等から受け取るだけでした。

しかし、状態が悪くなって病院へ入院などして戻ってくるときに、入院前の食事形態はどのようなものだったのか？などを看護サマリーとは別に事前に入院先へ情報提供することで退院時の目標設定などに活用できるという病院側からの意見を聞くことができたのでとても参考になりました。

また、サマリーを発行した側に対して「受け取った」というお返事をするのは、忙しいことを理由にできていなかったこと反省しました。

食形態一覧も施設の食形態をあらためて表にしてまとめること、他施設に対して「刻み食」「ミキサー食」などの言葉だけでなく目で見てわかるように情報提供することも非常に大切だと思いました。

まずは食形態一覧スタンダード表をお借りしながら、私自身が退院時のカンファレンスに同行することはありませんが、参加するケアマネに持参してもらい、食事形態の聞き取りの際に早速活用していきたいと思います。

栄養サマリーの必要性や活用方法、窓口や作成の時期等も参考になりました

今後の栄養情報提供書のやり取りの参考にさせていただきます。提供書の内容も今回頂いた情報から変更しようと思います。

また自施設の食事形態についてはホームページにも掲載して行こうと思いました。

参考になる書式の提示だけでなく、病院・介護施設等多くの施設が講義を聴くことにより同じ方向へ行動することができる内容でした。

普段施設では1人で仕事をしているため、病院や他施設の管理栄養士の方の意見が聞けてよかった

栄養サマリーの項目や書き方を知ることができたから。

其々の施設の取り組みや地域連携に対する対応などがわかった。又施設の栄養士さんの顔が拝見できたことで、栄養士さんの存在を身近に感じる事ができた。

今後必要となる可能性が高い事が認識したので、少しずつ準備していかないといけないかと思ったから。

施設ご利用者様が入院されたとき、入院されたタイミングで病院へ栄養サマリーを送ろうとするが、タイミングのずれでどうしても後日の送信となってしまうことが多く、また、ナースが先にサマリーを送っていることもあり、栄養サマリーの提供は積極的では無かつ

た。

今回の研修で、看護サマリーとは別で栄養サマリーの需要があることが分かり、今後は後日でも積極的に送った方が良いと感じた。

また、他施設・病院の食事形態一覧表があるのであれば、こちらの利用者様にも活用出来るのと同時に、自施設の食事形態見直しの参考にさせて頂くことも可能かと思った。

日頃、不便に感じている部分が解決出来たような研修内容で良かったです。

軽費老人ホームで、特に普通食しか無いが、知らないことばかりで、勉強になった。

病院だけでなく、施設でも栄養サマリーを作成されていることがわかり、また施設⇒病院へ移るケースでも、サマリーが役立つことがあるとのことで連携をよりはかる上でもサマリーを普及していくことが必要だと感じた。

今までは看護サマリーでしか食事の情報は載せていなかったが、今後栄養サマリーの作成に取り組もうと思う。

他施設や病院の対応や考え方を知る機会がなかなか無いため、参考になった。

利用者さんがどの病院・どの施設に行っても統一した食事支援が受けられることは様々なメリットがある。特に嚥下障害のある方では食事形態だけでなく栄養サマリーの情報は利用者さんを知るために必要不可欠で誤嚥性肺炎の発症や再発を予防し栄養状態の維持・改善につなげられる。

中和保健所がモデルとなり、病院、老健、施設が各々の栄養管理情報提供書や食事形態が共有出来ていることがすごく良いと思いました。奈良市保健所でもそういった共有が出来たら理想です。

業務の関係で参加できなかった。

他施設の内容が理解できて良かった

病院、施設の規模や特性において栄養管理が異なるのは致し方ない部分ではある。今回の研修にて栄養情報提供書や食形態の情報共有や統一に向けた動きが確認できたことは十分な価値があったと思います。

またコロナ禍において情報交換が困難な施設もあるため、他施設とのつながりを再確認出来たことも良かったと思います。

栄養情報提供書を作成する際に的確な分類を選択できるようになったため。
ネット上では食事形態の表が様々で当施設ではどの分類にあてはまるものか曖昧な部分があったので、そこを明確にできたことがよかった。

以前、施設の会でも食携帯表を作ったことがありましたが、イメージができるし、食べる方がどこに行っても困らないように対応できると思いました。参加して連携できたらいいと思います。

栄養サマリーを送る意義がよくわかる研修でした。意見交流会では、栄養サマリーを送る側・受け取る側の生の意見が聞け、参考になりました。
今後、自施設でも積極的に栄養サマリーを取り入れていきたいと思います。

栄養サマリー色々なフォーマットがあり、他の県では統一されている事を知りました。
栄養サマリーが栄養士の元に届いているのかわからない。返事を返しては？の意見はコミュニケーションも取りやすくなるとの事で、そうだと思います。
色々お話聞けて良かったです。

他の地域や病院、施設での連携の方法や様式について、細かく知ることができたため。

詳細な情報共有の必要性について改めて学びました。また、どのように共有化を図っていくかの方法も明確になりました。




Q-4：食の地域連携に関する最新情報を得ることができましたか

はい	26 point
いいえ	2 point

Q-5：他施設の栄養管理情報提供書や取組みは参考になりましたか

はい	26 point
いいえ	2 point

Q-6：今回のようなオンラインでの研修について

今後も希望する	 22 point
感染状況など状況に応じて希望する	 5 point
希望しない	 1 point

Q-7：その他自由記載

大変参考になりました。有難うございました。

大変勉強になりました。ありがとうございました。

貴重なことばかりで非常に勉強になりました。

zoomでの研修は私自身参加しやすかったです。

研修開始時間ぎりぎりまで通常業務ができ、終了後もすぐに業務に戻れるので時間を有効活用でき、助かりました。ありがとうございました。

オンラインでの開催は移動時間の短縮や交通費の削減になり、隙間時間でも参加しやすい
半日不在することがないので仕事への支障が少ない

今後もオンラインで参加できるようハイブリッドなどで開催して頂けるとありがたいです

急遽使用するパソコンの変更があったため、顔出しが出来ず申し訳ございませんでした。
オンラインですと多くの施設が参加しやすくなるかと思いますが、呼び出しなどで席を外されることも多いかと思います。

一長一短がありますので、研修会の内容により、オンラインか否かは決めても良いのではないのでしょうか。

(個人的には、当院は栄養士が一人であり曜日によってはNSTがありますので、オンラインがありがたいです)

今回は、嚥下食の記載方法参考になりました。ありがとうございます。

本日の研修が今後の栄養士間の地域連携に繋がればよいと思います。

今回は、病院の方もおられ、あまり聞けないサマリーの話が聞けてよかったです。

現在の職場以外に県外の病院や施設でも管理栄養士として経験してきましたが、治療食

の名称や食事形態の分類はバラバラで都度覚え直す必要があり、統一出来れば理解や連携がスムーズなのになど考えていました。各施設の考え方もあるので統一は現実的には難しいかもしれませんが、スムーズな連携を目指すのであれば書類やルールの統一は必要かと思います。

病院・老健・施設の栄養士が集まる機会は少ないので、このような研修はすごく役立ちます。

栄養士の人数が少ないため、休むことが出来ず業務中にオンラインで参加しようと思いましたが、呼び出しなどがあり参加できなかった。物理的にその場にいなければそのようなことがないため、オンラインもよし悪しがあると感じた。

コロナのため会議などの制約があるので、今後はこの方式が良い会場まで行かなくて済み、時間が有効利用できる

病院から施設に入所される際に情報が少ないと、様子観察し、検討する時間が長くなってしまい、結果的に適当な食事を提供するまでに時間がかかってしまうことがあります。今回のような研修会で必要事項や共通認識を一致させることで、切れ目のない適切な食事提供を行えると思いました。貴重なお時間いただき、ありがとうございました。

一人勤務の施設栄養士や栄養科の皆が参加しやすいのでズームは良いと思います。

オンラインでの研修だったので移動時間が短縮でき、大変良かったです。

栄養情報提供書及び嚥下食形態一覧が奈良の施設で共有できるように自施設でできる事に早急に取り組んでいきたいと思いました。
